

綾岳登山道をランナーが駆ける！ 第1回 綾釈迦ツインピークス開催

綾岳登山道を使ったトレイルランニング大会「第1回 綾釈迦ツインピークス」は11月6日に開催されました。

小田爪陸上競技場をスタートして綾岳を登り、矢筈岳、釈迦岳、法華嶽公園をまわって競技場に戻るといって全長およそ15kmのコースに、127人のランナーがエントリー。当日は朝からあいにくの空模様でしたが、雨を吹き飛ばすほどの選手たちの笑顔が印象的でした。

会場では、町民による猪汁とふかしイモのふるまいや特産品などが並び「ふれあい綾もりの市」も開催され、大会をさらに盛り上げていました。

ど県外からの参加者も多く、自然や特産品など綾の魅力を広くPRすることができました。

綾岳は綾川荘の北側にそびえる山で、昨年度から（株）宮崎南印刷とユネスコエコパーク推進室が協働して整備・管理を行っています。

「トレイルランニングとは」登山道や林道、未舗装道など自然の中を走るスポーツ



「エイドスタッフとして参加しました！」

エコパークセンターの木野田です。コースにはエイドステーション（以下、エイド）と呼ばれる給水・軽食ポイントが設置されました。エイドでは、選手とスタッフが楽しく会話をしたり、記念写真を撮る場面もあり、選手が楽しんでいることを実感しました。上位の選手はエイドポイントを素通り！ 真剣な表情で走り抜けていきました。



綾ユネスコエコパーク推進室・綾ユネスコエコパークセンター
☎77-3482 URL <https://ayabrcenter.jp> ※エコパークセンターは毎週日・月曜日および祝日休館
感染症の影響による休館等の情報はホームページで随時更新します

column

チョウゲンボウ

秋から冬にかけて、畑の周りや河川敷など開けた場所で目にするところができるハヤブサの仲間です。体はハトより少し大きい程度と小柄で、かわいい顔をしています。猛ぎん類として名ハンターの一面も持っています。空中で止まって獲物を狙うホバリングができるほか、急降下など自在に飛び回る姿も見られます。エサは、ネズミやカエルのほかバッタなどの昆虫、時には小鳥なども。



季節が進み寒くなるにつれて、電柱などの先端にとまっている姿をよく目にするようになりますので、ぜひ観察してみてください。

多年草のタネ

多年草は毎年、前年度の根や茎から芽を出して同じような時期に花を咲かせ、タネをつけるという1年間のサイクルを持っています。町内の多年草ガーデンでも、今年の花が終わってタネをつけた植物がたくさん見られるようになってきました。

園芸種は、来年度の花のためにタネになる前に摘み取ってしまうことがあります。地元の在来種の場合は、そのままにしておくこと花壇の中にタネが落ち、また来年以降に新しい世代が芽生えていくこととなります。

オミナエシ

種類ごとにタネの形や付き方が異なるため、花の時期とはまた違った趣のある景色が広がっています。



ヒオウギ

「ムラの肖像」はお休みします